PLANEX COMMUNICATIONS INC.

GW-NS11S

WIRELESS LAN ADAPTER



USER'S MANUAL WIRELESS LAN ADAPTER

GW-NS11S

本製品を安全にお使いいただくために

▲ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りくだ さい。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障 などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれが あります。

分解・改造・修理はダメ!

各部のネジを外したり、カバーを開け たりしないでください。また製品内部 の部品を改造・交換しないでください。 感電や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や 火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ!

コンセントや電源タップの定格を超え て電気製品を接続すると、発熱し火災 につながる危険があります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およ びケーブルにさわらないでください。 感電するおそれがあります。



通気口をふさがないで!

内部に熱がこもり、誤動作や火災につな がるおそれがあります。





液体・異物は入れないで!

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、 誤動作したりする可能性があります。 万一異物や液体が入ってしまった場合は、 電源コードをコンセントから外して 弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで!

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に 加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないよ うにしてください。

◇コードの上に物を載せない

◇熱源の側にコードを置かない

◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する

(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管 を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所(暖房器具の側も含む)
- ・急激に温度変化する可能性のある場所(結露のおそれがある所)
- 振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- 静電気を帯びやすい場所(絨毯の上も含む)
- ・腐食性のガスが発生する場所

◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アル コールが入ったものは使用できません。

使用前にお読み下さい

本製品は電波法で定められた小電力データ通信システムの無線局の無線設備 として技術基準適合証明を取得済みの製品です。そのため、日本国内のみの 使用目的において無線局の免許は必要ありません。

法律により次の行為は禁止されています。

・改造および分解(アンテナ部分を含む)

・適合証明ラベルの剥離

1.本製品で使用する1~13チャンネルの周波数帯は、医療機器、電子レンジ等の産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本製品の使用を開始する前に必ず本製品の干渉距離内に移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。本製品は、工場出荷設定で移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と干渉しない14チャンネルに設定されています。

使用周波数帯域・・・・・・	2.4GH z
変調方式 · · · · · · · · · · · ·	DS-SS方式
想定干涉距離 ·····	40m以下
周波数変更の可否・・・・・	2400~2497.5GHzまでの帯域を使用し移動
	体識別装置用の構内無線局および特定小電

力無線局で使用される帯域を回避可能

- 2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局にたいして電波の干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更するか本製品の使用を中止してください。
- 3.その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の 事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は弊社カスタマー サポートセンターまでお問い合わせください。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。



アダプタユーティリティのインストールと設定について説明します。

■付録□

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

付録C 設置環境への注意

設置環境での注意事項を説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual Version 1.0 No.PMN-01-07-TN-GWNS11S

本製品	を安全にお使いいただくために
ご使用	前にお読み下さい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第 1章	はじめに
	1.概要 · · · · · · · · · · · · 9
	2.特長 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	3.対応機種および対応ネットワーク10
	4.梱包内容の確認
	6. 付属ドライハ/ユーティリティ・ティスケットの内容・・・・・13
第 2章	アダプタのインストール
	1.アダプタ・インストレーション ·····15
	2.アダブタの取り外し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.コンヒュータ動作中のアタフタの取り付け・取り外しについて …16
第 3章	Windows98 へのドライバインストレーション
	1 ドライバのインストール ················
	2.インストールの確認・2.22
	2.インストールの確認・・・・・22 3.ドライバの削除方法・・・・・25
第 4章	2.インストールの確認 22 3.ドライバの削除方法 25 WindowsNT4.0 へのドライバインストレーション
第 4章	2.インストールの確認 3.ドライバの削除方法 WindowsNT4.0 へのドライバインストレーション 1.空きリソースの確認 27
第 4章	2.インストールの確認 3.ドライバの削除方法 WindowsNT4.0 へのドライバインストレーション 1.空きリソースの確認 2.ドライバのインストール 3.ドライバのインストール 3.
第 4章	2.インストールの確認 3.ドライバの削除方法 WindowsNT4.0 へのドライバインストレーション 1.空きリソースの確認 2.ドライバのインストール 3.ドライバの削除 40
第 4章 第 5章	2.インストールの確認 3.ドライバの削除方法 WindowsNT4.0 へのドライバインストレーション 1.空きリソースの確認 2.ドライバのインストール 3.ドライバの削除 40 Windows Me へのドライバインストレーション
第 4章 第5章	2.インストールの確認 22 3.ドライバの削除方法 25 WindowsNT4.0へのドライバインストレーション 27 1.空きリソースの確認 27 2.ドライバの削除 30 3.ドライバの削除 40 Windows Meへのドライバインストレーション 1.ドライバのインストール 1.ドライバのインストール 43
第 4章 第5章	2.インストールの確認 22 3.ドライバの削除方法 25 WindowsNT4.0へのドライパインストレーション 27 1.空きリソースの確認 27 2.ドライバの削除 40 Windows Meへのドライパインストレーション 1.ドライバのインストール 1.ドライバのインストール 43 2.インストールの確認 47
第4章 第5章	2.インストールの確認 22 3.ドライバの削除方法 25 WindowsNT4.0へのドライバインストレーション 1.空きリソースの確認 1.空きリソースの確認 27 2.ドライバのインストール 30 3.ドライバの削除 40 Windows Meへのドライバインストレーション 1.ドライバのインストール 1.ドライバのインストール 43 2.インストールの確認 47 3.アダプタの取り外し 50

第6章 Windows 2000へのドライバインストレーション 1.ドライバのインストール 2.インストールの確認 3.アダプタの取り外し 4.ドライバの削除方法

第7章 アダプタユーティリティのインストールと設定

	1.アダプタユーティリティのインストール ・・・・・・・.69
	2.GeoWave Wirless Lan Utilityを使用する ······73
付録 A	トラブルシューティング 85
付録 B	仕様 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
付録C	設置環への注意 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

はじめに

はじめに

1 概要

GW-NS11Sは、PCMCIA TypellスロットをもつIBM PC互換 機上で使用可能なWireless LANアダプタです。本製品を使 用することでケーブルの配線、工事等を行うこと無くネッ トワークの構築が可能になります。IEEE802.11および IEEE802.11bに準拠し伝送速度は、11Mbps/5.5Mbps /2Mbps/1Mbpsに対応しています。アクセスポイントを使用 するインフラストラクチャモードや端末同士で通信出来る アドホックモードをサポートしローミング機能によりサー ビスセット間を移動してもアクセスポイントを再認識させ ること無く使用可能です。またESSIDやWEPなどの機能を 使用する事によりより堅牢なセキュリティを保つことが出 来ます。



2 特長

はじめに

PCMCIA Typell IEEE802.11/802.11b 準拠 ARIB STD-33A/STD-T66準拠 ノイズに強いDS-SS方式 2.4GHz 周波数帯を使用 14チャンネルサポート 11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識 ESSIDおよびWEP機能により堅牢なセキュリティを実現 11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90mまでの通信が可能 (屋内使用時、見通し距離) 高感度ダイバシティアンテナ採用 接続状況が簡単に確認出来る1つのLEDを装備 異なるアクセスポイント間を移動可能なローミング機能 に対応 セットアップユーティリティ付属 低消費電力

3 対応機種および対応ネットワーク

GW-NS11Sの対応機種および対応OSは以下のようになっています。

<対応機種> IBM PC互換機(DOS/V)

<対応OS> Windows95/98/98SE/ME WindowsNT4.0 Windows2000

4 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認して ください。

GW-NS11S Wireless LANアダプタ ドライバ/ユーティリティ・CD-ROM 1枚 このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポー トまでご連絡ください。

5 各部の名称

GW-NS11Sにはコンピュータに接続するための68ピンコネ クタとデータを受信するためのアンテナ部があります。



図1-2 GW-NS11S

本製品本体には、1つのLEDインディケータを備えています。



図1-3 GW-NS11S LED

< Link >

はじめに

ワイヤレスネットワークが確立された場合に、PowerLEDが点 灯します。確立されていない場合は、PowerLEDは点滅します。



図1-4 カード裏面

<注意事項>

本製品使用時の注意事項が記載されています。ご使用前に 必ずお読みください。

<シリアルナンバー>

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されてい るものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。ま た、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要にな ります。

< MACアドレス>

本製品のMACアドレス(物理アドレス)です。



付属ドライバ/ユーティリティ・ CD-ROMの内容

付属のドライバ/ユーティリティ・CD-ROMのディレクトリ およびファイル構成は次のようになっています。

Win2K

6

- NS11.sys
- netns2k.inf

Win9x_me

- NS11.sys
- netns9x

WinNT

- ns11.dll
- NS11.sys
- · oemsetup.inf

アダプタのインストール

章ではコンピュータへのアダプタのインストール方法および ネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプ タのインストールは以下の手順で行います。

1 アダプタ・インストレーション

- 1. コンピュータの電源を切ってください。
- 2. GW-NS11Sのラベル面を上にしてコンピュータの空いてい るPCカードスロットに挿入してください。



図2-1 PCカードスロットへの挿入

▲ 注意

通常はGW-NS11Sのラベル面を上にしてコンピュータに挿入しますが、コン ピュータの機種によってはラベル面が下になる場合もあります。コンピュータ のマニュアルをご確認ください。

2 アダプタの取り外し

GW-NS11Sをコンピュータから取り外す際は以下の手順で 行ってください。なお、Windows95/98/98SE/ME/2000環境 ではコンピュータの動作中にアダプタの取り付け取り外し を行うことが可能です。コンピュータ動作中の取り外しに ついては次の「2-3 コンピュータ動作中のアダプタの取り付 け・取り外しについて」の方法で行ってください。

アダプタの取り外し

- 1. コンピュータの電源を切ってください。
- コンピュータのマニュアルを参照し、コンピュータからPC カードを取り外してください。

3 コンピュータ動作中のアダプタの取り 付け・取り外しについて

GW-NS11SはWindows95/98/98SE/ME/2000環境でのみコン ピュータ動作中のアダプタの取り付け・取り外しに対応し ています。Windows95/98/98SE/ME/2000環境でコンピュー タの動作中にアダプタの取り付け・取り外しを行う場合は 以下の手順で行ってください。

🛕 注意

Windows2000等、Windows95/98/98SE/ME以外のOSではコンピュー 夕動作中のアダプタの取り付け・取り外しには対応していません。上記のOS でアダプタの取り付け・取り外しを行う場合は必ずコンピュータの電源を切っ てください。

アダプタの取り外し

- **1.** ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じてください。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをクリックしてください。



3.「GW-NS11S Wireless LAN PC Card の中止」というメッセージが表示されます。これをクリックしてください。

Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card の中止

4.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージ が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。



5. GW-NS11SをコンピュータのPCカードスロットから取り外してください。

🛕 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性 があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

アダプタの取り付け

- コンピュータの空いているPCカードスロットにGW-NS11S を挿入してください。
- **2.** すでにドライバがインストールされていれば画面右下にPC カードアイコンが表示されます。



Windows98**\D** ドライバインストレーション



こでは、GW-NS11SをWindows98で使用する場合の設定方法について説明します。

ドライバのインストール 1

- 1. コンピュータのPCカードスロットにGW-NS11Sをセット し、コンピュータの電源を入れてください。
- 2. Windows98起動時にGW-NS11Sが自動的に認識され、「新し いハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示され ます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



3.[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、 [次へ]ボタンをクリックしてください。

ド 検索方法を選択してください。 ・ (使用中のテバイスに最適なドライバを検索する(確認) ・ 特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インス トールするドライバを選択する
 < 戻る(E) 次へ > キャンセル

検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[検索場所の指定]をチェックし、[D:¥Win9x_me]と入力してください。

CD-ROMドライブがDドライブの場合

	新しいドライバは、ハードドライブのドライバ・データベースと、次の灌択 した場所から検索されます。検索を開始するには、「次へ」をグリックし
	てください。
	フロッピー ディスクドライブ(E)
	┌ CD-ROM ドライブ(©)
	└─ Microsoft Windows Update(M)
~~_~~	▶ 検索場所の指定(1)
\sim	D#Win9x_me
◆	参照(<u>B</u>)
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

5. GW-NS11S付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセット し、[次へ]ボタンをクリックしてください。 6.「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示 されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

	次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。:
	Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card
	このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。。別 のドライバを選択するには、I戻る」をクリックしてください。したへ」をクリ ックすると続行します。
🎭 🌫	ドライバのある場所:
The second se	D:#Win9x_me
	〈戻る(日) 次へ〉 キャンセル

- 7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows98 CD-ROMを要求するメッセージが表示された場 合は、Windows98のCD-ROMをセットして[OK]ボタンを クリックしてください。
- 8. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイス に必要なソフトウェアがインストールされました。」という メッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックして ください。

新しいハードウェアの追加ウィザート	
	Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card 新しいハードウェア デバイスに必要なソフドウェアがインストールされまし た。
	< 戻る(<u>)</u> 死了 キャンセル

9. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてください。

システム設	定の変更
?	新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
	(tring) (tring)

2 インストールの確認

- ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインス トールが正常に終了したかを確認してください。
- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。

2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「シス テムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイ スマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワーク アダブタの左の[+]マークをクリックして「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card が表示されるか確認してください。 ネットワークアダプタの下に「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されない、またはアイコンに「?」 や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストー ルが正常に終了していません。3-3 の手順でドライバを一旦 削除してから 3-1 の手順で再度インストールしてください。

システムのプロパティ ? ×
全般 デバイスマネージャ ハードウェア プロファイル パフォーマンス
● 種類版表示① ● 接続別に表示②
_ プロパティ(R) 更新(E) 削除(E) E印刷(M)
閉じる キャンセル

3.「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

àeowave Gl	V-NS11S Wirel	ess LAN Card	のプロパティ		? ×
全般	ライバ リソース	1			
	Geowave G	W-NS11S Wire	eless LAN Card	ł	
デバイス	の種類: ネ	ットワーク アダブ	肉		
製造元	: P	LANEX COMM	UNICATIONS	INC.	
ハードウ	ュアのバージョン	: 情報 なし			
デバイ	スの状態				
ーデバイ	スの使用	707-21.74	म्रिजा दुरु।	579	
	しのハートフェア オペアのハードウ		/町1191に9る/U 7/市田オネ(C)	221	
	97(00/1-14)	17 2028176	CDC/119/20/E/		
			01		

3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、 「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプ ロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタ の左の[+]マークをクリックすると「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されるのでこれを選択し [削除]ボタンをクリックしてください。

ミテムのフ	クロパティ						? >
全般	デバイス マネ	-97 N	ードウェア プロ	ファイル/パ	フォーマンス	1	
●種	類別に表示	D	○接	徳別に表示	(<u>C</u>)		
	Dビュータ CD-ROM CD-ROM CD-ROM Ports (CC) Ports (CC) サウント、 サウント、 サウント、 マウス マウス	ソケット M&LPT) ジデオ、およ デバイス ライブ (アダブタ マタブタ マタ GW-N 2255x-bas ルアップ アク (スク コントI	びゲームのコン S11S Wireles ed PCI Ether ジタ コーラ	トローラ s LAN Car net Adapter	9 - (10/100)		×
70]パティ(B)		(新(E)	削除	(<u>E</u>)	E)刷(N)
				[OK		キャンセル

表示されない場合はドライバが正常にインストールされて いない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在 し、その左の[+]マークをクリックしたときに「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示される場合はこれ を選択し[削除]ボタンをクリックしてください。 3

 削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンを クリックしてください。



2. コンピュータを再起動してください。

WindowsNT4.0**への** ドライバインストレーション

こでは、GW-NS11SをWindowsNT4.0で使用する場合の 設定方法について説明します。

1 空きリソースの確認

WindowsNT4.0はプラグ&プレイに対応していません。GW-NS11Sが使用するリソースは手動で設定する必要があります。 このためGW-NS11Sを設定する前にあらかじめ空いている リソースの確認をしておかなければなりません。以下の手 順でリソースを確認してください。

 WindowsNT4.0を起動してください。「スタート」メニュー 「プログラム」「管理ツール」「WindowsNT診断プロ グラム」を選択してください。 2.診断プログラムが起動したら[リソース]タブをクリックしてください。



3.[IRQ]ボタンをクリックし、IRQの使用状況を確認してくだ さい。GW-NS11Sで設定可能なIRQは3、4、5、9、10、11、 12、14、15です。これらのうちで使用可能なIRQをメモして おいてください。初期設定値は9です。

		HAL リソースオ	き合める(山) Г
IRQ 01 03 04 06 10 11 12 14	j7VY(A 80M2prt Serial Floppy PSeries mea84 80M2prt atapi	<u>パス</u> 00 00 00 10 00	種類 ISA ISA ISA ISA PCI ISA ISA
	a.m.		

4

4.[I/Oポート]ボタンをクリックし、I/Oポートの使用状況を確認してください。GW-NS11Sで設定可能なI/Oポートは100、140、180、1C0、200、240、280、2C0、300、340、380、3C0、400、440、480、4C0、500、540、580、5C0、600です。これらのうちで使用可能なI/Oポートをメモしておいてください。初期設定値は240です。

		HAL US	- 2 赤全めそ	оно п
アドレス	デバイス		種類	
0060 - 0060	i8042prt	0	ISA	
0064 - 0064	i8042prt	0	ISA	
01CE - 01CF	VgaSave	0	PCI	
01F0 - 01F7	atapi	0	ISA	
02F8 - 02FE	Serial	0	ISA	
0378 - 037A	Parport	0	ISA	
03B0 - 03BB	VgaSave	0	PCI	
03C0 - 03DF	VgaSave	0	PCI	
03C4 - 03C5	FsVga	0	内部	
03CE - 03CF	FsVera	0	内部	
03D4 - 03D4	FsVga	0	内部	
03D5 - 03D5	FsVga	0	内部	_
U3FU - U3F5	Floppy	U	ISA	
U3F6 - U3F6	atapı	U	ISA	-
IGE/ - IGE/	Floopy	<u>H</u>	ISA	-
	Free states and states		1	

2 ドライバのインストール

WindowsNT4.0では、はじめてネットワークを設定する場合 とすでにネットワークの設定を行ったことがある場合とで ドライバのインストール方法が異なります。

はじめてネットワークの設定を行う場合

- GW-NS11SをコンピュータのPCカードスロットにセット し、コンピュータの電源を入れWindowsNT4.0を起動してく ださい。
- マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてくだ さい。
- **3.**「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4.「WindowsNTネットワークがインストールされていません。」 メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして ください。

ネットワークの	構成
	Windows NT ネットワークがインストールされていません。 今すぐインストールしますか?
	<u>(現代))</u> しいえ(N)

4

5.「ネットワークセットアップ」ウィザードが表示されます。 「ネットワークに接続」を選択して[次へ]ボタンをクリック してください。

ネットワーク セットアッフ° ウィサートド	
	このエピュータをそっトワーカこ参加させる方法を指定してください。
	学び ドカワーワニ接続(型) コレビニーオは、ISON 757 りまたはネットワーク 757 りまこて ネットワークに含敬します。
	ド ネッパーケッコンモートアクセス(B): コンピューダは、モデムを使ってネットクーダニンモート接続します。
	< 戻る(E) 次へ(M) > キャンセル

6. アダプタの検索の画面が表示されます。ここでは検索は行わないで[一覧から選択]ボタンをクリックしてください。

【検索開始】をソックするとネットワーク アタフ 多の検索を開始します。 検索開始(① ネットワーク アタフ %合)
一覧から選択©
(〈戻る(四)) 洗へ(如う) キャンセル

Λ

7. アダプタの選択の画面が表示されます。[ディスク使用]ボ タンをクリックしてください。

ネットワーク アタ	なつかの)選択	? ×
	ハートウェアに適合するネットワーク アダウツをグリックして、 [OK] をグリックしてくだう このコンボーネットのインストール ディスクがある場合はよ、 [ディスク使用] をグリック ださい。	きい。 してく
ネットワーク	ሳ ፖጶንሜ(<u>ℕ</u>)።	
3 3 3 3 3 3 1 3 3 1 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1	om 305508 ISA 16-bit Ethemet Adapter om Etherink IIAdapter (also Li/6 and Li/16 TP) om Etherink IISA/CPMCIA Adapter om Etherink IIPCIBus-Master Adapter (30550) om Etherink IIPCIBus-Master Adapter (30550)	
agroom	5%20/#BI	<u>т</u> ш
	7 100203	<u></u>
	ОК * +5/2	zılı

8. GW-NS11S付属のドライバディスクをフロッピードライブ にセットしてください。ドライバのパスに D:¥winnt (CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力して[OK]ボタン をクリックしてください。

フロッピー ディ	次の挿入	×
¢.	ソフトウェアまたしおハートウェアの製造元から提供された、ソフトウェア ディスクを挿入してくたさし、このディスクのアイルが見かのトライブや ディルクリなどにある場合は、そのパスを以下に入力してくださし。	OK キャンセル
	Dxwinnt	

4

9.「OEMオプションの選択」画面が表示されます。「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択し、[OK]ボタンを クリックしてください。

ペイアクロクロク度すべ ハートウェア製造元のテ	ィスクでサス	ぱートされてい	いる ソフトウェ	アを選択して	ください。
Geowave GW-NS1	IS Wirele	ss LAN Car	6		
		\$10 ibi	11	A11.7%(H)	-r

10.「ネットワークアダプタ」の「GeoWave GW-NS11S Wireless LAN Card」をチェックして[次へ]ボタンをクリッ クしてください。

【検索開始台 をヴックするとネットワーク アダブ%の検索を開始します。 検索開始 ① オットワーク アダブ%(A) ✓ 夏夏 Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card
一覧から選択⑤)。
< 戻る(B) (次へ(M)) キャンセル

11. 必要なネットワークプロトコルをチェックして[次へ]ボタン をクリックしてください。



以降の説明はTCP/IPプロトコルのみを選択した場合の説明です。必要なプ ロトコルについてはネットワーク管理者にご相談ください。

ネットワーク セットアップ ウィザート・	ネットワーケで使用するネットワークフロトは多選択してください。不可能は場合 しま、ジステム管理者に相違してください。
	ネットクーク コロトゴル(型): ★ す TOP/IP プロトゴル 「す TWMLark IPV/SPX 互換トランスポート。 す TwetBEUI プロトゴル
	-覧から選択(S) (戻る(g) 次へ(g) キャンセル

12. ネットワークサービスの追加画面が表示されます。追加が 必要であれば[一覧から選択]ボタンをクリックして追加を 行ってください。

ネットワーク セットアッフ* ウィザート	
	次の一覧口は、システムこよってインストールされるサービンが示されています。 (一覧から違視)を分けすると、この一覧に追加できます。
	ネットワーク サービス(E) ✓ ■ (R+10 株成5 ✓ ■ (D+10) 5 インキーフェイス ジ ■ ワーンステーション ■ サー・バー
	- 「覧から選択©」_ < 戻る(B) (次へ処)> キャンセル

4
13.[次へ]ボタンをクリックしてください。

ネットワーク セットアッフ* ウィザート	
	選択されたネーター・コンボーネントとンステムに必要なネータークコンボーネントを インストームします。 それぞれのコンボーネントを正しくインストールするために、必要に応じて タイパロンが表示されます。
	【次へ】を別っかすると選択されたコンボーネントをインストーんします。 選択を変更するいす【戻る】を別っしてください。
	< 戻る(B) (次へ(W)) キャンセル

14.ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。 WindowsNTのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、 d:¥i386(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力して ください。[続行]ボタンをクリックしてください。

Windows N	T セットアップ	×
ð	いくつかの Windows NT ファイルを北〜する必要があります。 セットフっフ1よ、次の場所でファイルを検索します。ほかの場所を検 索させとい場合は、新しい場所を入力し、I族行うを分っかしてくだ さし。 d¥i396	続行 キャンセル

Δ

15. DHCPサーバを使用するか確認する画面が表示されます。ネットワーク管理者に確認しDHCPサーバを使用するのであれば[はい]を、しないのであれば[いいえ]をクリックしてください。



16. DHCPサーバを使用しないを選択した場合、IPアドレスの入 力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲー トウェイアドレス等必要な値を入力してください。ネット ワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレス の設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックしてくだ さい。

DHCP サーバーから IP アト こ書川当てることができま い外ワーク管理者にアトルスス てください。	トレストレ シスを取行 さす。ネット 空間い合わ	消し、こ(パーター) わせて、	ハーール DAット DHCP そのア	フークアタン サーバーナ ドレスを下	 がない場合 は、 「のボックス こ入力
'ጵን%(<u>P</u>): [1] Geowave GW-NS11:	5 Wireles	ss LAN	Card		Ŀ
C DHCP #	TP 7K%	った町/月	+ 2 //		
 ● IP 7k17を指定す。 	- 7 F D. 75(S)	X-24X17	9 2 1	2)	
 ・ Driving マイクロック ・ IP アトシスを指定す IP アトシスΦ: 	エフィレ る(S) - 「192	168	ງລູ 1	227	
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ත්(දු) 192 255	168	9 ລູ 1 0	227 0	
 で IP アドレスを指定す IP アドレスを指定す IP アドレスの: サフドネットマスク(<u>U</u>): テフォルト クートウェイ(<u>G</u>): 	1977 D. 5(S) - 192 255 192	168 255 168	9 SU 1 0	227 0 1	
 で IP アドレスを指定す IP アドレスを指定す IP アドレスの: サフドネット マスク(山): テフォルト ケートウェイ(⑤): 	1977 D. 3(S) - 192 255 192	168 255 168	9 QU	2/ 227 0 1	

17. バインドの設定画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	ここでは、キャトワーかのパイルや実現はこかは、このカビなーががキャトワーとで 構築を見つける順序を変えることができます。 ハイカドの表示(S) ■ ■ Net080S イントフェイス ■ ■ ケークスチームン ■ ■ ワークスチームン
	〈戻る(12) 次へ(12) キャンセル

18.「ネットワークを起動する準備が整いました。」のメッセージが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。

ネットワーク セットアップ ウィザート	
	ネットワープを起動する準備が整いました。
	[次へ] を別ックするとキャリーンを記載します。 実行中のキャリーンを停止するには、 戻る] を別ックしてください。
	< 戻る(B) (アスペリン) キャンセル

Λ

19. ワークグループ名を入力する画面が表示されます。 ワーク グループ名またはドメイン名を入力して[次へ]ボタンをク リックしてください。

ネットワーク セットアッフ° ウィザート		
	コンピューダをワークグルーフ省 の名前を入力してくださ する名前がわからない	にはドシルのどちらに参加させるかを選択し、そ R いどちらを選択すればよいか、あるいは入力 場合は、ネックーク管理者に相談してください。
	コンピュータ名(<u>©</u>): - `次のメンバー:	POTA
	● 7-9911-71W: ● ドメイン@):	PLANEX
	コンピュータ アカウント) (作成(性)
		< 戻る(図) 次へ(図)> キャンセル

20.[完了]ボタンをクリックしてください。



21. CD-ROMを取り出してから、[はい]ボタンをクリックして コンピュータを再起動してください。



22. 再起動後、「4-1 空きリソースの確認」を参照してもう一度 「WindowsNT診断プログラム」を実行し、アダプタに正常に リソースが割り当てられているかを確認してください。 GW-NS11Sはリソース画面上ではGW-NS11という名前で 表示されます。

すでにネットワークの設定を行ったことがある場合

- 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてくだ さい。
- 2.「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タ ブをクリックしてください。
- 4.[追加]ボタンをクリックしてください。
- 5. GW-NS11S付属のドライバディスクをフロッピードライブ にセットし、ドライバのパスに a:¥(フロッピードライブが Aドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックして ください。
- 画面の指示に従ってドライバのインストールを行ってくだ さい。

3 ドライバの削除

GW-NS11Sのドライバを削除する場合は以下の手順で実行 してください。

- 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてくだ さい。
- **2.**「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タ ブをクリックしてください。

いトワーク 「識別」】 サービス】 プロ	ት ጋዚ ፖ ዎንማ ከ	ሃ ንዶ]	? ×
ネットワーク アタンフッシ(N):	1.00	121	
T Geowave C	iW-NS11S Wirele	ss LAN Card	
追加(<u>A</u>)	削除(R)		更新(山)
項目の説明①:			
Geowave GW-NS1	1S Wireless LAN	Card	
		ОК	キャンセル

- 4. ネットワークアダプタのリストから「GeoWave / GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択して[削除]ボタンをク リックしてください。
- 5. 削除の警告画面が表示されるので[はい]ボタンをクリック して続行してください。

警告	
Δ	この操作はコンホーキントをシステムから肖明紀します。 再度インストールするときは、その前にシステムを再起動してください。 統行しますか?

- 6.[閉じる]ボタンをクリックしてください。
- 7.[はい]を選択してコンピュータを再起動してください。

ネットワーク語	定の変更 🛛
	新しい設定を有効にするには、コンピューダを再起動する必要があります。 今すぐコンピューダを再起動しますか?
	TITA INTON

Windows Meへの ドライバインストレーション



こでは、本製品をWindows Meで使用する場合の設定方法に ついて説明します。

1 ドライバのインストール

- 本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コン ピュータの電源を入れます。
- Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新し いハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。 「ドライバの場所を指定する」にチェックマークを入れ、「次 へ」をクリックします。



 ドライバの検索ウィンドウが表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックマークを入れ、「リムーバブルメディア」にチェックマークが入っている場合は「検索場所の指定」をチェックしてください。 「D:¥win9x_me」(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力し付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットした後、[次へ]ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザー	8
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバ、データベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、ひかくしまクリックし てださい。 ・ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) 「リムーパブル、メディア(フロッビー、CD-POM など)(例) 「検索場所の指定()、 「Wein9xmel 」 参照(P) ・ 特定の時間にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストール するドライバを選択する(P)
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

 4.ドライバファイルの検索が開始され、ドライバファイルが 検出されます。ドライバのある場所が D:¥WIN9X_ME ¥NETNS9X.INF になっていることを確認してから、[次へ] ボタンをクリックします。

新しこいハードウェアの追加ウィザー	^z
	デバイス用のドライバ ファイルの検索: Geowave GW-NSTIS Wreless LAN Card このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライバを取得るには、戻る「をジリックしてください。続けるには、E 次へ」をジリックしてください。 ドライバのある場所: DWWIN9X_ME¥NETNS9X.INF
	< 戻る(B) (次へ > キャンセル

 ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に 「ファイルがみつかりません」と表示され、下記のファイル を要求された場合は「ファイルのコピー元」に「D:¥win9x_ me」と指定してください。

NETNS9X.INF NS11.SYS 5

 インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが 表示されますので[完了]をクリックします。

新していトードウェアの追加ウィザート	*
	Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card
	新し、ハハードウェアのインストールが完了しました。
3.3	
	< 戻る(担) (死7) キャンセル

7. 再起動の要求メッセージがでますので、「はい」をクリック して再起動します。

システム設	定の変更
2	新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか?
	(X(NY)) (N()Ž(U)

8. 再起動後、5-2の手順でデバイスマネージャーから本製品が 正常に認識されている事を確認します。

2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

- **1.**[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル] を開きます。
- システム]を開き、[システムのプロバティ]から[デバイ スマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、 「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されるか 確認してください。ネットワークアダプタの下に「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されない、またはア イコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバの インストールが正常に終了していません。ドライバを一旦削 除してから5-1の手順で再度インストールします。

	5 19002	and active	2	-	
- 🖘 די אין אין אין אין אין די די					
日·今 PCMCIA ソケット					
□ 🥔 WDM モデム T≷ュレータ	2				
日 健 キーボード					
4 🍓 サウンド、ビデオ、および	ゲームのコント	·0-5			
三月 システム デバイス					
目 な その他のテハイス					
·····································					
副 ネットワーク アダプタ					
Geowave GW-NS1	1S Wireless	LAN Card			
	lapter _ k				-
······································	1.				-
プロパティ(D) 直部	f(F)	資(B金(F)		ED島I(N)	

4.「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択して[プロ パティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッ セージが表示されればドライバのインストールは成功です。

Geowave GW-NS11S Wireles	ss LAN Cardのプロパティ	<u>? ×</u>
全般 ドライバ リソース		
Geowave GW-	NS11S Wireless LAN Card	
デバイスの種類:	ネットワーク アダプタ	
製造元:	PLANEX COMMUNICATIONS INC.	
ハードウェアのバージョン:	情報なし	
「デバイスの状態		
このデバイスは正常に重	カ作しています。	
	ロファイルで1史用イトリにする(型)	
▼ すべてのハードウェ	ア ブロファイルで使用する(E)	
	OK A	Fャンセル
	I	

5.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

Geowave GW-NS11S Wireless LAN Cardのプロパティ	? ×
全般 ドライバ リソース	
Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card	
☞ 自動設定(型)	
基本(にする設定(日) 基本設定 0000	*
リソースの種類)設定 1080 - 10BF 割り込み要求 15	
設定の変更(<u>0</u>)。	
競合するアハイス:	
π Π 1007/0 C 100	
OK	キャンセル

5

3 アダプタの取り出し

- ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスして いる場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワー クにアクセスしているかどうかはアンテナ上のLink LEDで 確認します。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをダブルクリックします。



3.「ハードウェアの取り外し」が開きます。「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」をクリックし、[停止]ボタンを クリックします。

≨ /\− ^s r	ウェアの取り外し	<u>? ×</u>
B	取り外すデバイスを選択して [[専止] をクリックしてくださ らコンピュータからデバイスを取り外してください。	い。取り外しの安全が確認された
ハードウ	ェア デバイス(出): owave GW-NS11S Wireless LAN Card	
Geowav	e GW-NS11S Wireless LAN Card	
		(停止(S)
マデバ	イス コンポーネントを表示する(型)	閉じる(<u>C</u>)

5

4. ハードウェアデバイスの停止ウィンドウが表示され、デバイスの停止をするか聞いてきますので[OK]ボタンをクリックします。

とするデバイスを確認してください。[OK] をクリッ	つすると、続行します。	
∲Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card		
	ОК	キャンセル

5.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージ が表示されます。[OK]をクリックします。

ハードウェブ	アの取り外し	×
	'Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card' は安全に取り外すことができ	きます。
	OK	

6. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

🛕 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があ ります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、 「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプ ロパティ」ウィンドウが表示されるので、「デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタ の左の[+]マークをクリックすると「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

-
*
-

5

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンを クリックしてください。

デバイス削り	余の確認	<u>? ×</u>
	Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card	
警告 : J	のデバイスをシステムから削除しようとしています。	
	ОК	キャンセル

 再起動を要求するメッセージが表示されますが、[いいえ] をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコン ピュータから取り外してください。

Windows 2000への ドライバインストレーション

こでは、本製品をWindows 2000で使用する場合のドライバのインストール方法について説明します。

1 ドライバのインストール

- 本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コン ピュータの電源を入れます。
- 2. Windows 2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新し いハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ] をクリックします。



3.[デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ] をクリックします。

しいハードウェアの検出ウィザード	
ハードウェア デバイス ドライバのインス デバイス ドライバは、ハードウェア デバ ソフトウェア プログラムです。	トール イスがオペレーティング システムで正しく動作するように設定する
次のデバイスをインストールします:	
Geowave GW-NS11S	
デバイスのドライバはハードウェア <i>デリ</i> イバが必要です。ドライバ ファイルの: さい。	行えを実行するソフトウェアプログラムです。新しいデバイスにはドラ 場所を指定してインストールを完了するには じたへ」をクリックしてくだ
検索方法を選択してください。	
○ デバイスに最適なドライバを想	(索する (推奨)(<u>5)</u>
○ このデバイスの既知のドライ/	(を表示して、その一覧から選択する(型)
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[場所を 指定)のみをチェックし、他の項目からはチェックを外します。 [次へ]ボタンをクリックします。

にいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定 ドライバファイルを起こで検索しますか?
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:
Geowave GW-NS11S
このコンピュータ上のドライバ・データベースおよび指定の検索場所から通切なドライバを検索します。
検索を開始するには、D太へ】をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは OD-ROM ドライブで検索して いる場合は、フロッピー ディスクまたは OD を挿入してから D太へ】をクリックしてください。
検索場所のオブション
ロッピーディスクドライブ(D)
CD-ROM F5/7(C)
✓ 場所を指定(S)
Microsoft Windows Update(M)
〈戻る(四) 次へ(11) 〉 キャンセル

5. 本製品付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「D:¥win2k」(CD-ROMドラ イブがDドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリッ クします。

新しいハード	ウェアの検出ウィザード	x
9	製造元が配布するインストールディスクを指定したドライブに挿入 して、「OK」をクリックしてください。	OK キャンセル
	製造元のファイルのコピー元(©): 0200728	参照(<u>B</u>)

6. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます。検索されたドライバが、D:¥win2k¥netns2k.infである事を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィ	ゲード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイス	のドライバファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドラー	(バが検索されました:
Geoway	e GW-NS11S
このデバイスのドライ い。	パが見つかりました。このドライバをインストールするには、じたへ]をクリックしてくださ
d¥win2k¥	netns2k.inf
	< 戻る(B) (ご次へ(D)) キャンセル

7.「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウ が開きます。「はい1をクリックします。ドライバのインストー ルが始まります。





8. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェ アの検索ウィザードの終了」が表示されますので、「 完了 1を クリックします。



2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

- **1.**[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル] を開きます。
- 2.[システム]を開き、[ハードウェア]のタブを開きます。
- 3.[デバイスマネージャ]をクリックします。
- 4.[デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の [+]をクリックして、「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」が表示されるか確認してください。ネットワークアダ プタの下に「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」が 表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示 される場合はドライバのインストールが正常に終了してい ません。ドライバを一旦削除してから6-1の手順で再度イン ストールします。

島デバイスマネージャ	
操作④ 表示♡ ← → 画 回 台 ピ 図 週 夏	
□ ■	
	_

4.「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択し、[操作]から[プロパティ]を開きます。プロパティ画面の全般 タブの中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動 作しています。」というメッセージが表示されればドライバ のインストールは成功です。

島」ナハイスマネーシャ	_ 🗆 ×
操作④ 表示♡ ← → 圖 匝 🖆 😢 🖪 🛃 🛃	

5.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用してい るリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

Geowave GW-NS115	6 Wireless LAN Cardのプロパティ		? X
全般 詳細設定	ドライバ リソース		
Geow	ave GW-NS11S Wireless LAN Card		
リソースの設定(配	k.		
リソースの種類	設定		
IRQ	07		
1/0 範囲	DFC0 - DFFF		
1			- 1
設定の登録名(日)	現在の構成		w.
	☑ 自動設定(U)	設定の変更(C)_	
華ムサスゴバ / つ			- 11
現合9のナバイム			— II
9910-740			<u> </u>
			-
		OK ++Y	211

3 アダプタの取り外し

- ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスして いる場合は、アクセスが終了するまで待ちます。ネットワー クにアクセスしているかどうかはアンテナ上のLink LEDで 確認します。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをダブルクリックします。



3.「ハードウェアの取り外し」が開きます。「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」をクリックし、[停止]をクリッ クします。

<i>≨-</i> /\−¦≍	ウェアの取り外し	? ×
S	取り外すデバイスを選択して[停止]をりりックしてください。取り外して らコンピュータからデバイスを取り外してください。	D安全が確認された
ハードウ	ェア デバイス(出):	
≣£) Geo	owave GW-NS11S Wireless LAN Card	
Geowav	ve GW-NS11S Wireless LAN Card - CardBus スロット 0	
	プロパティ(<u>P</u>)	停止(S)
ロデバ	イス コンポーネントを表示する(型)	
🔽 ৬৯১	ウバーに 頃如外し] アイコンを表示するの	開じる(©)

4.「ハードウェアデバイスの取り外し」が表示されます。[OK] をクリックしてください。

ハードウェア デバイスの停止		?)>
を止するデバイスを確認し、続行するには [OK] を	クリックしてください。	
このデバイスを停止します。停止するとデバイスを安	そ全に削除できます。	
Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card		
170		
	OK	++++++++++

5. 「"Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card"は安全に取り外 せます。」というメッセージが表示されます。[OK]をクリック します。

ハードウェア	の取り外し	
٩	'Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card' は安全に取り外すことができます。	

6. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

▲ 注意 上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性が あります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

- マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ハードウェア]タブをクリックしてください。「ハードウェアウィザード」ボタンをクリックして下さい。
- 3.「ハードウェアの追加と削除の開始」ウィンドウが開きますので、「次へ」ボタンをクリックします。



4.「ハードウェアに関する作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの削除/取り外し」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックしてください。

ハードウェアの追加と削除ウィザード	
ハードウェアに関する作業の選択 ハードウェアに関してどの作業を行いますか?	Ð
ハードウェアに関して行う作業を選択して じたへ]をクリックしてください。
 デバイスの追加/トラブルシューティング(A) 新しいデバイスを追加する場合、またはデバ 択します。 	イスが正常に動作していない場合は、このオプションを選
○ デバイスの削除/取的外し(1) デバイスを削除するか、またはデバイスを取り 遅択します。)外せるようにコンピュータを準備するには、このオプションを
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

5.「削除作業の選択」ウィンドウが開きますので、「デバイスの 削除」にチェックマークを入れ、「次へ」ボタンをクリックし て下さい。

ハードウェアの)自加と削除ウィザード
▶月除また小麦駅 デバイスモー時的または恒久的1.利用除できます。
実行する削除の操作を選択してじたへ」をクリックしてください。
○ デバイスの削除(U) デバイスとそのドライバを完全に削除するには、このオブションを選択します。
○ デバイスの取り入した デバイスを一時的に取り外す、または取り出すには、このオブションを選択します。
(#6/D) 1///(D/) +4//D//

6.「削除するデバイスを選択してください」と表示されますので、「Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card」を選択して、 [次へ]ボタンをクリックして下さい。

こ のコンピュータにインストールされているデバイス 次のハードウェアがこのコンピュータにインストールされ	にています。	W
削除するデバイスを選択してください。		
デバイス		
ログライマリ DE チャネル ■ Geowave GW-NS11S Wreless LAN Card ■、コンソールのための全面面ビデオドライバ		
 ・論理ディスクマネージャ ・ジャ ・パラレル クラス列学子 ・ ・ ・		4
「 非表示のデバイスの表示(S)		<u>×</u>
		6. AD 2

7.「デバイスの削除」ウィンドウが開きますので、「はい、この デバイスを削除します」にチェックを入れ、[次へ]ボタンを クリックして下さい。

、一ドウェアの)追加と削除ウィザード
デバイ 20分野路 このデバイスを削除することを確認してください。
Geowave GW-NS11S Wireless LAN Card このデバイスを削り除しますか?
○ 「 <u>はい、このデパイスを利除します公</u> 」 ○ いいえ、このデパイスを利除しません(Q)
< 戻る(B) 次へ(U) キャンセル

8.「選択されたデバイスは正常に削除されました」と表示され ますので、[完了]ボタンをクリックして「ハードウェアの追 加と削除ウィザード」を終了します。



コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。



G W-NS11Sのドライバ・ディスケットにはアダプタの診断お よび設定ユーティリティが含まれます。このユーティリティ には以下の機能を提供します。 GW-NS11Sの現在の構成を表示します。 GW-NS11Sのワイヤレスネットワーク設定を行います。

GW-NS11Sの基本的機能の診断を行います。

1 アダプタユーティリティのインストール

 本製品に付属のドライバ/ユーティリティCD-ROMをコン ピュータのCD-ROMドライブに挿入してください。

- 2.「スタート」「ファイル名を指定して実行」を選択してください。表示されるウィンドウに「D:¥Setup.exe」と入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
- 3. インストーラが起動してインストールを開始するウィンド ウが表示されます。

「次へ」ボタンをクリックしてください。



4. インストール先のパスを指定するウィンドウが表示されます。 インストール先のパスを変更する場合は、「参照」ボタンをク リックしてください。続行する場合は、「次へ」ボタンをクリ ックしてください。


5. プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定す るウィンドウが表示されます。変更される場合は、新しいフォ ルダ名を入力してください。続行する場合は、「次へ」ボタン をクリックしてください。

istallShield ウィザード
プログラム フォルダの選択
フログラムフォルタを選択してください。
セットアックりよ、カロリストされていらフログラム フォルタミニフログラム アイロンを追加します。新しい ワォルタ名を入力する か、または既存のフォルダリストから1つを選択することもできます。
プロン゙ラム フォルダ(<u>P</u>):
GeoWave NS11S Utility
既存のフォルダ\2
۸ ۲
Nalored < 展る(型) 次へ(型) キャルセレ

6. ワイヤレスカードの設定を行います。以下のウインドウが 表示されたら「はい」をクリックしてください。ここでワイ ヤレスカードの設定をおこなわない場合は「いいえ」をクリッ クしてください。インストールを終了します。



7.「ワイヤレスネットワーク設定」ウィンドウが表示されます。 使用されるネットワーク環境に合わせて設定を行ったあと 「OK」ボタンをクリックしてください。

・ゴワイヤレスネットワーク設定	×
~ ネットワークタイプ	パワーセーフモード
◎ インフラストラクチャモード	● 設定しない
アドホックモード	○ 設定する
C 802.11 アドホックモード	
チャンネル	■転送スピード Fully Auto 💌
ESSID GeoWave	
ОК	Cancel

8.「InstallShield ウィザードの完了」ウィンドウが表示された らすぐにコンピュータを再起動して設定を有効にする場合 は「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」ラジオボ タンをチェックしてください。後でコンピュータを再起動 する場合は「いいえ、あとでコンピュータを再起動します。」 ラジオボタンをチェックしてください。「完了」ボタンをク リックするとインストールは完了です。



2 GeoWave Wirless Lan Setup Utilityを使用する

タスクバーの「スタート」ボタンをクリックして表示される リストから「プログラム」 「GeoWave NS11S」フォルダ 内の「GeoWave NS11S Utility」アイコンをクリックしてユ ーティリティを起動します。以下のメインウィンドウが表 示されます。

1GW=NS11S Wireless LA - ワイヤレスカード情報	N Setup Utility	×
ワイヤレスカード MACアドレス レギュレーション	Geowave GW-NS11S Wireless I 0090-CCEEEEEE TELEC	LAN Card ファームウェアバージョン 100.08.03.00 ソフトウェア 11.05.32
ーリンク情報	ESSID GeoWave	
Ŧ	ヤンネル 7	WEPステータス OFF
接続中のアクセス	ポイント 00.90:00:11:24:14	リンクステータス 捕続
ネットワー	-クタイプ Infrastructure	転送スピード Z Mbps
Ŧ	波強度 53%	リンククオリティ 40%
リークイヤレスネットワーク湯	(注) 12日前ツール	その他 閉じる 設定終了

GW-NS11Sの現在の構成を表示します

ウィンドウ上半分のワイヤレスカード情報欄にはワイヤレ スカードとソフトウェアの情報が表示されます。

< ワイヤレスカード >

使用中のワイヤレスLANアダプタの名称です。

< MACアドレス >

本製品に設定されているMACアドレスが表示されます。

<ファームウェア バージョン> 使用中のCardのファームウェアバージョンです。

<レギュレーション>

使用周波数のドメイン名です。本製品は、日本のレギュレー ションに適合しているので「TELEC」と表示されます。

< ソフトウェアバージョン > 使用しているソフトウェアのバージョンが表示されます。

ウィンドウ下半分のリンク情報欄には動作中のワイヤレス カードの情報が表示されます。

<ESSID> 現在設定されているESS IDが表示されます。

<チャンネル> 現在使用中のチャンネル番号が表示されます

<WEPステータス>

暗号化の有効または無効が表示されます。

< 接続中のアクセスポイント > 接続先のアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。

<リンクステータス>

リンク状態が表示されます。

<ネットワークタイプ> 動作中のネットワークタイプが表示されます。

<転送スピード> 現在の転送スピードが表示されます。

<電波強度>

電波強度を表示します。

<リンククオリティ >

使用している電波の品質を表示します。

GW-NS11Sのワイヤレスネットワーク設定を行います

メインウィンドウから「ワイヤレスネットワーク設定」ボタン をクリックしてください。以下のウィンドウが表示されます。

ワイヤレスネットワ	リーク設定	
ESSID		
 使用中 	GeoWave	
○ 新規	l.	
ネットワークモート	۲	
· アクセスボー	イントを使用する トラクチャチード)	
~ TVP1-5	ションピュータを接続する	
アドホック	E-K)	チャンネル 3 デ
C 802.117F	ホック	
パワーセーフモー	۴	
● 設定しない	ì	达1言人ビートモート
 ・ ・ ・		オート
RTSしきい値 —		WEP
	2432	◎ 無効
128		 ご 設定する 一 昭号化
フラグメントしきい	値	ローミング
	2346	
256		 C マニュアル 再検索
I	場出荷設定 OK	キャンセル

<ESS-ID>の設定

ESS-IDを指定することによりワイヤレスLANグループを作 成する事が可能になります。ESS-IDを指定した場合は同じ IDをもつコンピュータまたはアクセスポイントしか通信が 出来ません。

ESS-IDを設定する場合は「新規」ラジオボタンをチェック してESS-IDを入力してください。設定しない場合は「設定 しない」ラジオボタンをチェックします。

<ネットワークモード>の設定

ワイヤレスLANネットワークには、通常アクセスポイント使用してそれぞれの端末が通信をおこなうインフラストラクチャモードまたはアクセスポイントを使用せずにそれぞれの端末同士が通信をおこなうアドホックモードと IEEE802.11アドホックモードがあります。



アドホックモード



インフラストラクチャモードでワイヤレスネットワークを 構築する場合は「アクセスポイントを使用する(インフラス トラクチャ)」ラジオボタンをチェックしてください。 アドホックモードでワイヤレスネットワークを構築する場 合は、「コンピュータとコンピュータを接続する(アドホッ クモード)」ラジオボタンをチェックするか「IEEE802.11ア ドホック」ラジオボタンをチェックしてください。

それぞれのアドホックモードは以下の違いがあります。使 用されるネットワーク環境に合わせて適切な設定を行って ください。

アドホックの違い

	コンピュータとコンピュータ	IEEE802.11
ESSID	設定必要無し	設定必要あり
チャンネル	設定必要有り	設定必要無し

< チャンネル > の設定

使用されるネットワーク環境に合わせてチャンネルを設定 してください複数のチャンネルが混在する環境で使用され る場合は必ず各チャンネルの間を3つ以上空けてください。

<パワーセーブモード>の設定

パワーセーブモードを有効に設定する場合は「設定する」ラ ジオボタンを設定しない場合は「設定しない」ラジオボタン をチェックしてください。 <送信スピードモード>の設定

送信速度を設定することが出来ます。オート/1/2/5.5/ 11Mbpsから選択可能です。ワイヤレスLANでは、転送速度 が遅いほど転送距離が伸びパケットの損失率は下がります。 アクセスポイント、端末までの距離が長い、または無線に適 していない環境の場合は転送速度を調整する事により最適 なパフォーマンスを発揮することが可能になります。

< RTS しきい値 > の設定

RTSしきい値は「隠れ端末」が原因で通信の転送効率が落ち てしまう場合に有効です。「有効」に設定すると端末からの 転送されるパケットサイズがここで設定されたしきい値を 超えた場合にRTS/CTSアルゴリズムを実行します。「隠れ端 末」がない場合は「無効」に設定してください。

「無効にする」ラジオボタンをチェックするとRTSしきい値 を設定しません。

「有効にする」ラジオボタンをチェックするとRTSしきい値 を設定します。128~3000の間でスライダを設定してください。

<フラグしきい値>の設定

ここで設定された値を超えるすべてのパケットを設定され たサイズに分割して転送します。これによりグループ内の 他のコンピュータが通信できる確率がより高くなります。 大きいファイルサイズを頻繁に転送する場合は無効に設定 して下さい。

「無効にする」ラジオボタンをチェックするとフラグしきい 値を設定しません。

「有効にする」ラジオボタンをチェックするとフラグしきい 値を設定します。256~2346の間でスライダを設定して下さい。 <WEP(Wired Equivalent Privacy)>の設定 WEP機能は、キーワードを暗号化して転送データにスクラン ブルをかける機能です。この機能を有効に設定するとより 高いセキュリティを使用したネットワークを実現すること が可能です。WEP機能有効時には、グループ内の全てのコン ピュータが同じ暗号キーを使用する必要があります。以下 の手順でWEP機能を設定してください。

 「設定する」ラジオボタンをチェックしてください。「暗号化」 ボタンがクリック可能になります。「暗号化」ボタンをクリッ クしてください。以下のウィンドウが表示されます。

顶暗号化					_ 🗆 🗙
暗号化す ある必要が キーが異か	るためのキ があります。 いる場合は	ーは使用さ 通信するご	Sれるワイヤ ことができま	レスネットワ せん。	ーク上で共通で
暗号 	モード	64 bit	ti.	_	
16〕進数	でキーを入	力してくだ	₹(1\(D-9, A	4-F, a-f)	
≠−1	11	11	11	11	11
\$-2	22	22	22	22	22
≠-3	33	33	33	33	33
≠-4	44	44	44	44	44
	デフ	ォルトキー	1	•	
キャンセノ	ŀ		適用		OK

- 暗号モードを設定します。WEPキーには64ビット長キーと 128ビット長キーの二種類があります。使用される環境にあ わせてリストボックスから「64bit」または「128bit」を選択 してください。
- キーを十六進数で0~9、A~F、a~fの間で入力します。64ビットの場合は4つまでキー文字列を作成可能です。
- **4.** 64ビットで作成した場合は「デフォルトキー」リストボック スから使用するキー番号を選択します。
- 5.「適用」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

<ローミング>

ローミング機能の有効、無効を設定します。ローミング機能 を有効に設定する場合は「オート」ラジオボタンをチェック してください。アクセスポイントを自動的に認識できない 場合または接続したいアクセスポイントを選択したい場合 は「マニュアル」ラジオボタンをチェックしてください。

マニュアルでアクセスポイントを選択する場合

1.1.「マニュアル」ラジオボタンをチェックしてください。

2.「再検索」ボタンをチェックしてください。以下のウィンド ウが表示されます。

アクセスポイントのお	《熊			29-1 \$	7
アクセスポイント 10:90:CC:11:24:14	ESSID GeoWave	<u>チャンネル</u> 7	リンククオリテ 62 %	キャパピリティ 1 Mbps/ 2 Mbps/ 55 Mbps/ 11 Mbps	ネットC ESS
(<u>D</u>

 使用したいアクセスポイントをダブルクリックしてください。 確認のウィンドウが表示されたら。「OK」ボタンをクリック して「終了」ボタンをクリックしてください。

<工場出荷設定に戻す>

全ての設定を工場出荷設定に戻すには「工場出荷設定」ボタン をクリックしてください。各項目がデホルトの設定値にか わります。

全ての設定が完了したら「OK」ボタンをクリックして設定 を有効にしてください。確認のメッセージが表示されたら 「OK」ボタンをクリックしてください。

GW-NS11Sの基本機能の診断を行います

GW-NS11S Wirless Lan Utilityは、各チャンネルの電波状態 をグラフで表示可能なサイトサーベイや使用可能なアクセ スポイントの状態を参照するなどの機能を装備しています。 メインウィンドウから「診断」ボタンをクリックしてください。 以下のウィンドウが表示されます。

	ての電波状態の確認:	チャンネルの状態
セスポイントの状態: アクセスポイントの状	クセスポイントの状態:	アクセスポイントの状態

< チャンネルの状態 > ボタン

各チャンネルの電波状態をグラフで表示することが可能です。 バーの高さは、混信や干渉等のクオリティを表します。





< アクセスポイントの状態 > ボタン

利用可能なアクセスポイントの状態を参照を行います。「ア クセスポイントの状態」ボタンをクリックすると以下の ウィンドウが表示されます。

検索を開始するには、「スタート」ボタンをクリックしてく ださい。

アクセスポイントのわ	^{代熊}		_		
				29-1	終了
アクセスポイント	ESSID	チャンネル	リンククオリティ	キャパビリティ	ネットワー
00:90:CC:11:24:14	GeoWave	7	62 %	1 Mbps/ 2 Mbps/ 5.5 Mbps/ 11	ESS
					•

付録

トラブルシューティング



Windows95/98のデバイスマネージャでアダプタに「!」 マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャで GW-NS11Sのプロパティを開き、[リソース]タプをクリッ クしてください。リソースが競合している場合は、競合し ているデバイスのリソースを変更してください。

ドライバのインストール時に他にPCMCIAデバイス (SCSI、サウンドカード等)がインストールされていた場 合は、いったんこれらのデバイスをはずした状態でドラ イバの再インストールを行ってください。

Windows95/98のデバイスマネージャでPCMCIAソ ケットが表示されない。

PCMCIAソケットを有効にする必要があります。コントロールパネルの「PCカード」アイコンをダブルクリックしてください。「PCカード」ウィザードが起動します。画面の指示に従ってPCMCIAソケットを有効にしてください。

Windows95/98のデバイスマネージャでPCMCIAソ ケットに「!」マークが表示される。

PCMCIAソケットのドライバが正常にインストールされ ていない可能性があります。デバイスマネージャでPCM-CIAソケットの下のPCMCIAコントローラを選択し、[削 除]ボタンをクリックしてください。「デバイス削除の確 認」ウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリック してください。削除が終了したら[閉じる]ボタンをクリッ クし、その後コンピュータを再起動してください。

再起動時にPCMCIAソケットが自動的に検出されます。画 面の指示に従ってPCMCIAソケットのドライバをインス トールしてください。

PCMCIAソケットが自動的に検出されなかった場合は、コントロールパネルのハードウェアで自動検出を行ってください。

付録₿

什様

<準拠する規格> IEEE802.11/802.11b、ARIB STD-33A/STD-T66準拠、 PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2

<バス・タイプ>

PCMCIA Typell

< 転送速度 >

1/2/5.5/11Mbps

< 周波数帯 >

2.4~2.497GHz

<チャンネル数>

14ch

<通信距離>

11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90m(屋内使用時、見通し距離) 環境により上記距離を満たせない場合があります。

<アンテナタイプ> ダイバシティアンテナ <変調方式> CCK(11Mbps、5.5Mbps) DQPSK(2Mbps) DBPSK(1Mbps) <LEDインディケータ> Link В

隻

<消費電力> +5V DC、300mA <外形寸法> 115mm × 54mm × 6mm <重量> 42.5g <動作温度> 0~55 <動作湿度> 10~90%(結露しないこと) < EMI>

FCC Part 15 Class B



付録C

設置環境への注意

ワイヤレスLANはケーブルの配線や工事等が必要ないため 誰でも簡単に使用することが可能ですが設置場所または通 信したい端末との間に以下の物質を使用した遮蔽物がある 場合は、転送速度の低下あるいは通信出来ないなどの問題 が生じます。安定した通信を行うには出来る限りこれらの 環境要因を避けて設置してください。

環境要因	転送距離への影響 (* <i>が</i> 多いほど、影響が大 きいことを表します。)	具体例
空気	*	—
石材	* *	木材の仕切り
石膏	* *	仕切り壁
合成素材	* *	ベニヤ板の仕切り
アスベスト	* *	天井
ガラス	* *	窓ガラス
水	* * *	湿った木材
煉瓦	* * *	煉瓦壁
大理石	* * * *	石壁
セメント	de de de de	ct ex
コンクリート	* * * *	床、壁
防弾ガラス	* * * *	哨舎
\$H	ala ala ala ala ala	鉄の仕切り
	* * * * *	強化コンクリート壁

設置環境への注意

MEMO

·	

MEMO

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願 いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製 品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報 を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポート をお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひ ユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付 けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽 選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/user.htm

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の 上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行 FAX:03-5614-1018

送信日:_____

会社名	
部署名	
名前	
電話	FAX
E-MAIL	
製品名 Product name.	WIRELESS LAN ADAPTER
型番 Product No.	GW-NS11S
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

質問内容

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ (株) は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期 間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合 が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

- 1. 本保証書がない場合。
- 2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
- 3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
- 4.ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
- 5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
- 6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。 お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期 不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービ ス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っ ていることが条件になります。

◎初期不良・修理の手順(センドバック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を 発行いたします。

プラネックスコミュニケーションズ(株)

サポートセンター フリーダイヤル0120-415977

- 2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。 (誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
- 3.当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任 を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の 内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

● 弊社の保証規定を必ずご覧ください。●

保証期間 Warranty	西暦	年	月	日より	1 年間
製品名 Product name	WIRELESS LAN ADAPTER				
型番 Product No.	GW-NS11S				
製造番号 Serial No.					

フリガナ			
会社名			
部署名			
フリガナ			
お名前			
フリガナ			
ご住所			
TEL	—	_	内線
FAX	_	_	
メールアドレス			

ご購入代理店名 所在地

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

http://www.planex.co.jp/ E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

ご質問の受付やドライバのアップデートを 下記Webサイトで行っておりますのでご利用ください。

ユーザー登録:http://www.planex.co.jp/user/user.htm

FAX: 03-5614-1018

 $10:00 \sim 12:00 \cdot 13:00 \sim 17:00$

受付時間:月曜日~金曜日(祭日は除く)

フリーダイヤル:0120-415977

一切のサポートは受けられませんのでご注意ください。

いただいていない場合には、

なお弊社ホームページにてユーザー登録を行って

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは お気軽に下記へご連絡ください。